

# **Element Manager Configuration Specifications**

第0.9版

**2017年10月**

NTT Confidential  
Copyright (c) 2017 NTT corp. All Rights Reserved.

[illegible]

## Notice

©2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

## コンフィグ定義

コンフィグは用途毎に分類して定義する。また、その用途毎にファイルを分割する。

下記はその一覧表である。

[illegible]

## コンフィグ記述ルール

各設定ファイルに定義をKEY\_VALUE方式で記述する際のルールを以下に示す

No.	記述ルール
1	文字コード:UTF-8
2	改行コード:LF
3	キーと値の区切り文字:=
4	1組のキーと値を記述した後は必ず改行する
5	行の先頭文字が#の場合は、その行をコメントとする(読み込みを行わない)
6	半角スペースとTABはコメント以外では使用禁止(=の前後にも使わない)
7	全角文字(日本語全般)はコメント以外では使用禁止
8	キーと値に=と#は使用禁止

記述例(conf\_if\_process.confを例に記述)

```
#Netconfサーバアドレス
Netconf_server_address=0.0.0.0
#ポート番号
Port_number=8080
```

conf if process.conf  
本設定ファイルで管理する項目の詳細を以下に示す。

No.	項目名	キー	説明	必須/任意	デフォルト値	型	設定値が不正な場合の動作	備考
1	Netconfサーバーアドレス	Netconf_server_address	IF処理部定義 Netconfサーバーアドレス	必須	0.0.0.0	文字列	プロセス起動NG	
2	ポート番号	Port_number	IF処理部定義 ポート番号	必須	8080	数値	プロセス起動NG	
3	アカウント名	Account	IF処理部で使用する認証用のアカウント名を設定	必須	-	文字列	ECメインからのSSH接続不可	
4	パスワード	Password	IF処理部で使用する認証用のパスワードを設定	必須	-	文字列	ECメインからのSSH接続不可	
5	Capability情報1	Capability1	ECメインに対して送信するHELLOのCapability情報1	必須	-	文字列	HELLOによる能力交換不可	
6	Capability情報2	Capability2	ECメインに対して送信するHELLOのCapability情報2	必須	-	文字列	同上	
7	以降、Capability情報が増えるごとに項目を追加する							
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								

conf\_scenario.conf

本設定ファイルで管理する項目の詳細を以下に示す。

No.	項目名	キー	説明	必須/任意	デフォルト値	型	設定値が不正な場合の動作	備考
1	シナリオキー名1	Scenario_key1	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	spine	文字列	NG(要求不備)による、オーダ処理の終了	
2	オーダ種別1	Scenario_order1	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	merge	文字列	同上	
3	個別シナリオ起動名1	Scenario_name1	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(Spine増設)	必須	SpineMerge	文字列	同上	
4	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間1	Scenario_Timer_Order_Wait1	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
5	シナリオキー名2	Scenario_key2	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	spine	文字列	同上	
6	オーダ種別2	Scenario_order2	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	delete	文字列	同上	
7	個別シナリオ起動名2	Scenario_name2	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(Spine減設)	必須	SpineDelete	文字列	同上	
8	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間2	Scenario_Timer_Order_Wait2	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
9	シナリオキー名3	Scenario_key3	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	leaf	文字列	同上	
10	オーダ種別3	Scenario_order3	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	merge	文字列	同上	
11	個別シナリオ起動名3	Scenario_name3	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(Leaf増設)	必須	LeafMerge	文字列	同上	
12	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間3	Scenario_Timer_Order_Wait3	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
13	シナリオキー名4	Scenario_key4	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	leaf	文字列	同上	
14	オーダ種別4	Scenario_order4	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	delete	文字列	同上	
15	個別シナリオ起動名4	Scenario_name4	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(Leaf減設)	必須	LeafDelete	文字列	同上	
16	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間4	Scenario_Timer_Order_Wait4	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
17	シナリオキー名5	Scenario_key5	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	internal-lag	文字列	同上	
18	オーダ種別5	Scenario_order5	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	merge	文字列	同上	
19	個別シナリオ起動名5	Scenario_name5	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(内部Link向けLAG追加)	必須	InternalLagMerge	文字列	同上	
20	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間5	Scenario_Timer_Order_Wait5	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
21	シナリオキー名6	Scenario_key6	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	internal-lag	文字列	同上	
22	オーダ種別6	Scenario_order6	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	delete	文字列	同上	
23	個別シナリオ起動名6	Scenario_name6	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(内部Link向けLAG削除)	必須	InternalLagDelete	文字列	同上	
24	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間6	Scenario_Timer_Order_Wait6	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
25	シナリオキー名7	Scenario_key7	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	ce-lag	文字列	同上	
26	オーダ種別7	Scenario_order7	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	merge	文字列	同上	
27	個別シナリオ起動名7	Scenario_name7	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(CE向けLAG追加)	必須	CeLagMerge	文字列	同上	
28	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間7	Scenario_Timer_Order_Wait7	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
29	シナリオキー名8	Scenario_key8	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	ce-lag	文字列	同上	
30	オーダ種別8	Scenario_order8	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	delete	文字列	同上	
31	個別シナリオ起動名8	Scenario_name8	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(CE向けLAG削除)	必須	CeLagDelete	文字列	同上	
32	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間8	Scenario_Timer_Order_Wait8	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
33	シナリオキー名9	Scenario_key9	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	I2-slice	文字列	同上	
34	オーダ種別9	Scenario_order9	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	merge	文字列	同上	
35	個別シナリオ起動名9	Scenario_name9	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(L2スライス追加)	必須	L2SliceMerge	文字列	同上	
36	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間9	Scenario_Timer_Order_Wait9	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
37	シナリオキー名10	Scenario_key10	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	I2-slice	文字列	同上	
38	オーダ種別10	Scenario_order10	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	delete	文字列	同上	
39	個別シナリオ起動名10	Scenario_name10	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(L2スライス削除)	必須	L2SliceDelete	文字列	同上	
40	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間10	Scenario_Timer_Order_Wait10	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
41	シナリオキー名11	Scenario_key11	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	I3-slice	文字列	同上	
42	オーダ種別11	Scenario_order11	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	merge	文字列	同上	
43	個別シナリオ起動名11	Scenario_name11	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(L3スライス追加)	必須	L3SliceMerge	文字列	同上	
44	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間11	Scenario_Timer_Order_Wait11	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
45	シナリオキー名12	Scenario_key12	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	I3-slice	文字列	同上	
46	オーダ種別12	Scenario_order12	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	delete	文字列	同上	
47	個別シナリオ起動名12	Scenario_name12	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(L3スライス削除)	必須	L3SliceDelete	文字列	同上	
48	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間12	Scenario_Timer_Order_Wait12	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
49	シナリオキー名13	Scenario_key13	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	I2-slice	文字列	同上	
50	オーダ種別13	Scenario_order13	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	get	文字列	同上	
51	個別シナリオ起動名13	Scenario_name13	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(情報整合(L2スライス))	必須	L2SliceGet	文字列	同上	
52	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間13	Scenario_Timer_Order_Wait13	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
53	シナリオキー名14	Scenario_key14	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のサービス種別	必須	I3-slice	文字列	同上	
54	オーダ種別14	Scenario_order14	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動する際のオーダ種別	必須	get	文字列	同上	
55	個別シナリオ起動名14	Scenario_name14	オーダフローコントロールから各シナリオ個別処理を起動するシナリオ名(情報整合(L3スライス))	必須	L3SliceGet	文字列	同上	
56	シナリオ毎オーダ要求の待ち時間14	Scenario_Timer_Order_Wait14	オーダ受付から全装置の設定完了が本タイム区間で終わらない場合のシナリオ毎のガードタイム(ms)	必須	-	数値	同上	
57								
58								

conf\_driver.conf  
本設定ファイルで管理する項目の詳細を以下に示す。

No.	項目名	キー	説明	必須/任意	デフォルト値	型	設定値が不正な場合の動作	備考
1	プラットフォーム名1	Platform_name1	対象装置のプラットフォーム名	必須	-	文字列	ドライバ選択の失敗	
2	ドライバOS1	Driver_os1	対象装置のOS	必須	-	文字列	同上	
3	ファームウェアバージョン1	Firmware_ver1	対象装置のファームウェアバージョン	必須	-	文字列	同上	
4	個別ドライバ起動名1	Driver_name1	対象装置制御要求時に起動するドライバ名 ※ <b>絶対パスにて指定</b>	必須	-	文字列	同上	
5	個別ドライバクラス名1	Driver_class1	対象装置制御要求時に起動するクラス名	必須	-	文字列	同上	
6	プラットフォーム名2	Platform_name2	1と同様	必須	-	文字列	同上	
7	ドライバOS2	Driver_os2	1と同様	必須	-	文字列	同上	
8	ファームウェアバージョン2	Firmware_ver2	1と同様	必須	-	文字列	同上	
9	個別ドライバ起動名2	Driver_name2	1と同様	必須	-	文字列	同上	
10	個別ドライバクラス名2	Driver_class2	1と同様	必須	-	文字列	同上	
11	以降、登録する装置が増えるごとに項目を追加する							
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								



conf.sys.common.conf  
本設定ファイルで管理する項目の詳細を以下に示す。

No.	項目名	キー	説明	必須/任意	デフォルト値	型	設定値が不正な場合の動作	備考
1	DBサーバアドレス	DB_server_address	DBサーバアドレス	必須	0.0.0.0	文字列		
2	DBアクセスポート番号	DB_access_port	DBアクセスポート番号	必須	5432	数値		
3	DBアクセスユーザ名	DB_user	DBアクセスユーザ名	必須	-	文字列		
4	DBアクセスパスワード	DB_access_pass	DBアクセスパスワード	必須	-	文字列		
5	DBアクセステーブル	DB_access_table	DBアクセステーブル	必須	-	文字列		
6	タイマ値: confirmed-commit設定時間(ms)	Timer_confirmed-commit	confirmed-commitへ設定するタイマ値(ms)	必須	30000	数値		
7	タイマ値: confirmed-commitEM内補正時間(ms)	Timer_confirmed-commit_em_offset	confirmed-commitへ設定するEM内補正値(ms) プラス値及びマイナス値の指定を許容する。	必須	0	数値		Timer_confirmed-commitに本設定値が与えられた形でタイマを設定しま
8	タイマ値: NetconfProtocolタイマ設定時間(ms)	Timer_netconf_protocol	NETCONFプロトコルタイマ値(ms)	必須	60000	数値	デフォルト値で設定	
9	タイマ値: シグナル受信待ちタイマ設定時間(ms)	Timer_signal_rcv_wait	シグナル受信待ちタイマ値(ms)	必須	1000	数値	デフォルト値で設定	
10	タイマ値: スレッド停止監視タイマ設定時間(ms)	Timer_thread_stop_watch	スレッド停止監視タイマ値(ms)	必須	200	数値	デフォルト値で設定	
11	タイマ値: トランザクション終了監視タイマ設定時間	Timer_transaction_stop_watch	トランザクション終了監視タイマ値(ms)	必須	200	数値	デフォルト値で設定	
12	タイマ値: トランザクションDB監視タイマ設定時間(m	Timer_transaction_db_watch	トランザクションDB監視タイマ値(ms)	必須	100	数値	デフォルト値で設定	
13	タイマ値: コネクションリトライ時間(ms)	Timer_connection_retry	コネクションリトライタイマ値(ms)	必須	5000	数値	デフォルト値で設定	
14	コネクションリトライ回数	Connection_retry_num	コネクションリトライ回数	必須	5	数値	デフォルト値で設定	
15	ログファイル	Em_log_file_path	EMのログファイルパスを指定	必須	-	文字列	ログが正しく保存できません	
16	ログレベル	Em_log_level	EMのログレベルを指定	必須	DEBUG	文字列		
17								
18								
19								
20								
21								
22								

conf separate driver cisco.conf

本設定ファイルで管理する項目の詳細を以下に示す。

No.	項目名	キー	説明	必須/任意	デフォルト値	型	設定値が不正な場合の動作	備考
1	IF名接頭語1	IF_Name1	対象IFの命名規則接頭語。	必須	-	文字列	デフォルト値設定不可	参考値： TenGigE
2	mtu owner値1	IF.Owner_Name1	装置に投入すべき対象IFのmtu owner値。	必須	-	文字列	デフォルト値設定不可	参考値： TenGigE
3	IF名接頭語2	IF_Name2	対象IFの命名規則接頭語。	必須	-	文字列	デフォルト値設定不可	参考値： HundredGigE
4	mtu owner値2	IF.Owner_Name2	装置に投入すべき対象IFのmtu owner値。	必須	-	文字列	デフォルト値設定不可	参考値： HundredGigE
5	<div>以降、数値が必要なパターンが増えるごとに項目を追加する</div>							
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								